



# バイオマスガス化燃焼ボイラー ガシファイアー

## めざせ！低炭素社会！ 未利用木質バイオマスエネルギーに！

ガシファイアーは木質バイオマスを2次燃焼させることで、高効率に熱エネルギーを発生させる木質バイオマスボイラーです。これまで有償処理されていた未利用木質バイオマスが、ガシファイアーによってエコエネルギーに生まれ変わります。温泉施設・ビニールハウス・農場・牧場・学校・一般住宅など熱源用途は無限です。木質バイオマス燃料は、カーボンニュートラルのためCO2排出はゼロカウント。

### 未利用木質バイオマス



間伐材



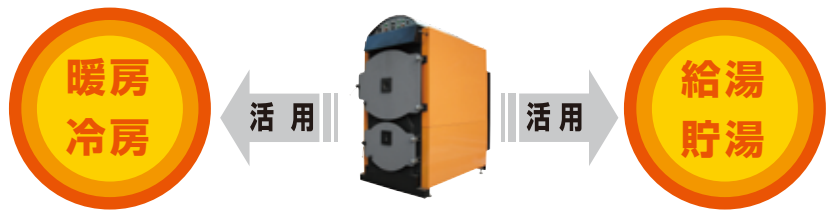
枯葉・枯枝



廃材



木製パレット




1次燃焼室  
600~800℃

2次燃焼室  
1,000~1,200℃

MADE IN JAPAN

### ガシファイアーの仕組み

投入された木質バイオマス燃料は、1次燃焼室において約600℃~800℃で燃焼されます。この燃焼ガスを排気ファンにより2次燃焼室に送り込み、約1,000℃~1,200℃で再燃焼します。

ガシファイアーの最大の特長と言える高い燃焼効率（81~89%）、そして驚くべきハイパワーエネルギーは、この仕組みによって生まれます。

## 大阪万博記念公園 ガシファイアーを加熱に利用した「森の足湯」

大阪府吹田市の万博記念公園で「ガシファイアー」が活躍しています。これは、公園内（広さ：約220㌔）に植えられているクヌギなどの樹木を間伐した際に発生する木材（年間160トン）を、「ガシファイアー」を中核とした「スターリングエンジン発電システム」によって発電しエネルギーとして有効利用する試みで、里山保全の活動を行っているNPO法人里山倶楽部が、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）と共同で行っています。一ヶ月に約2トン程度が燃料として使われます。

万博公園を運営する万博記念機構は、園内に「森の足湯」を設置。ガシファイアーで間伐材を燃焼する際に余った熱を利用するもので、5人が一度に利用出来る広さ約10平方メートルの小屋も作られました。



▲「森の足湯」緑の中の足湯が大好評です！

## 山梨県早川町様 温泉施設「ヴィラ雨畑」 温泉（鉱泉）の加熱に利用！



▲100%源泉掛け流し！

山梨県早川町の町営温泉施設「ヴィラ雨畑」では「ガシファイアーDC75SE型」が温泉（鉱泉）の加熱に利用されています。この事業は、国のバイオマススタウン構想の一環として早川町様が取組まれた国内でも画期的なエコ事業です。

これまでの石油ボイラーと比較して大幅なCO2削減を実現。また、これまでは廃棄されていた間伐材を燃料として使うことで、燃料コストも大幅に削減されました。



▲DC75SE型(75kW)×3

## バイオマスガス化燃焼ボイラー ガシファイアー

TAY-1200



\* 実際の製品と外観が異なる場合があります。

### ● 主な仕様

型 式	TAY-1200
出 力	65kw ~ 75kw/56,000kcal ~ 65,000kcal
燃料消費量	時間当たり 16kg ~ 18kg
定 格	100V 50/60Hz
消費電力	300w
ファンモータ容量	24V 40W
寸 法	918 (幅) × 1,808 (高さ) × 1,738 (奥行き) mm
重 量	1,000kg
ボイラー内水量	500 l
ボイラー循環水継ぎ手	32A
給水用継ぎ手	15A
セーフティーバルブ継ぎ手	20A
本体固定金具	SUS アジャスターボルト

### ■ 製造・販売元

 株式会社 山形屋

〒324-0236 栃木県大田原市大輪110-1  
TEL:0287(59)0240 FAX:0287(59)0241

 環境創造企業  
株式会社 アーク

〒956-0035 新潟県新潟市秋葉区程島1962番3  
TEL:0250(23)5374 FAX:0250(22)2220

お問い合わせは